



文化庁 令和5年度日本語教師養成・研修推進拠点整備事業



これからの日本語教師にとって必要となること

「拠点事業がつなぐ教員養成・教員研修」

「日本語教師養成・研修推進拠点整備事業」は、文化庁の委託により南山大学と金沢大学が中部ブロックの拠点機関となっており、地域の日本語教育を支える方々、日本語教員養成にかかわる方々、共生社会を支える方々、NPO、行政機関、民間企業の参画により、それぞれの強みを生かし、相互の連携を図ることにより、諸課題の共有を通して一緒に考えていくネットワークの構築を図ります。

このイベントでは、令和6年度から始まる日本語教員の国家資格化を前に、南山大学の事業取り組みについてご説明し、これからの日本語教員に必要なものについて文化庁よりお話しいただき、さらに参加者の皆様のネットワークづくりを進めたいと考えています。

事前予約制

開催日時

2024年2月23日(金:祝日)

時間 10:30~12:30

受付 10:00~

対面とZoomウェビナーで開催します

申込期限

2024年2月20日(火)

■申し込み先 Googleフォームによる申し込み (<https://forms.gle/zXJcMCtchg7oNNwX7>)

■対象者 現職の日本語教員の方、日本語教員を目指す方、日本語教育など外国人の支援にかかわる方、一般の方

■参加費 無料

■定員数 対面50名、オンライン100名



Googleフォーム

■会場 南山大学 R棟5階 R56教室 (愛知県名古屋市中区山里町18)



プログラム

1. 10:30~10:50
「拠点事業に手を挙げた思い」
上田崇仁 教授 南山大学 人文学部日本文化学科

2. 10:50~11:50
「日本語教育機関認定法の施行について」
小林克嘉 氏 文化庁国語課 日本語教育推進室室長

3. 12:00~12:30
フロア交流